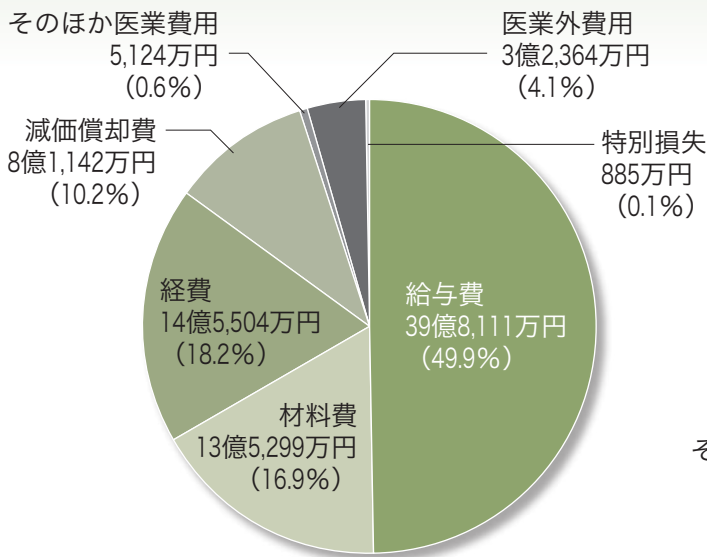


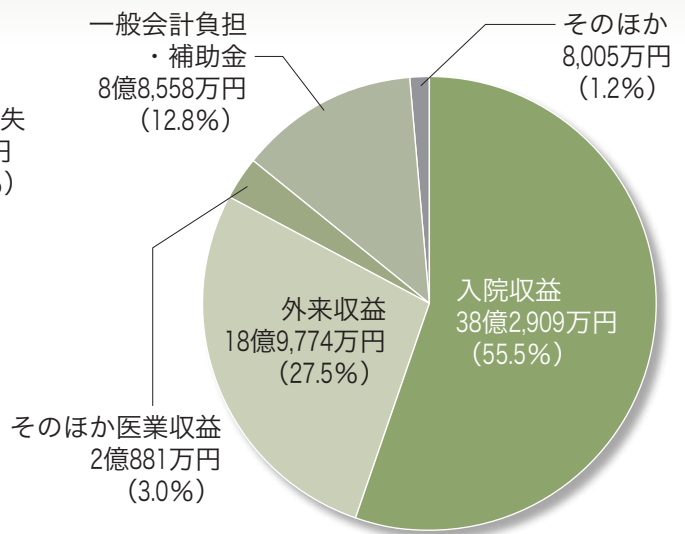
平成30年度 市民病院事業会計決算報告書

～温かな心のこもった医療を提供するために～

市民病院医事経営課 ☎(48)5050



病院事業費用 79億8,329万円



病院事業収益 69億127万円

		平成30年度	平成29年度	増減
入院	延べ患者数	84,128人	87,902人	△3,774人
	1日平均患者数	230.5人	240.8人	△10.3人
	診療単価	46,310円	46,346円	△36円
	病床利用率	66.8%	69.3%	△2.5ポイント
外来	延べ患者数	165,655人	181,279人	△15,624人
	1日平均患者数	678.9人	742.9人	△64人
	診療単価	11,812円	11,630円	182円
病院事業収益		69億127万円	71億8,927万円	△2億8,800万円
病院事業費用		79億8,329万円	81億1,481万円	△1億3,152万円
単年度純損益		△10億8,202万円	△9億2,554万円	△1億5,648万円

※入院延べ患者数は、毎日24時現在の在院患者数に当日の退院患者数を加えたもの、外来延べ患者数は、時間外患者数を含んだものです。

決算概要

平成30年度は、深刻な医師不足対策のため、医学生の奨学金制度を開始し、大学医学部への働きかけも積極的に実施しました。また、入院患者の居住環境および職員の労働環境の改善のため、入院病棟の大規模改修を決定したほか、来院者の利便向上のための対策を実施、立案してきました。

しかし、医師不足がますます深刻になり、当院においても年度末現在の医師数が前年度末より5人減の41人になりました。その影響により消化器内科の診療制限を実施するなどしたため、入院患者数は84,128人で前年度より4.3%減少し、外来患者数(救急外来含む)は165,655人で、前年度より8.6%減少しました。

入院・外来患者数の減少の影響から、事業収益は対前年度比で2億8,800万円、40%の減少となりました。また、事業費用は医薬品、診療材料の減少などにより対前年度比で1億3,152万円、16%の減少となりました。

結果として、病院事業収益69億127万円に対し、病院事業費用は79億8,329万円で、差引き10億8,202万円の純損失となり、対前年度比で1億5,648万円、16.9%の悪化となりました。

